



▼8月12日
ひめぎん女子卓球部員に学ぶ



障がい者の卓球団体「EC愛媛チャリティー」主催の卓球交流大会は、松前公園で開かれ、障がい者と健常者が親交を深めました。大会には小学生から高齢者まで137人が参加。障がい者・中高生・一般の部門別に競い合いました。また、ひめぎん女子卓球部による講習会も行われ、全国の大舞台で活躍する部員のダブルスの動きや効果的なサーブ・シーブ方法などに、熱心に見入っていました。

▼8月3日
前夜祭にのど自慢大集合



まさき町夏祭りの前夜祭「カラオケの夕べ」は、松前総合文化センターで開催され、町内の歌自慢たちが多数参加しました。ライトアップされたステージでは、歌に踊りにと趣向を凝らしたカラオケが披露され、観客たちは歓声と拍手でそのパフォーマンスをたたえていました。大きな盛り上がりを見せた前夜祭。その熱気と興奮は、そのまま夏祭り本番の大成功へとつながるものでした。

▼7月25日
(有)一貴産業が優良建設工事表彰を受賞



松前町は、建設工事の技術の向上と適切な施工を確保する事を目的に、町が発注した建設工事のうち、特に他の模範となる優秀な工事を表彰しています。本年度は、次の工事が優良建設工事に選ばれ、白石勝也町長から表彰状が授与されました。
【工事名】 町道東4号線道路改良工事
【施工業者】 有限会社 一貴産業(金山元重 代表取締役)

▼7月18日
3園の子どもたちが海遊びを満喫



黒田保育所、白鶴保育所、宗意原保育所の「海遊び交流会」は、北黒田海岸で行われ、各園の5歳児36人が、海で元気に遊びました。海に行くことを心待ちにしていた子どもたちは、砂浜で貝殻を拾ったり、海に入って泳いだりして大はしゃぎ。他園のお友達と触れ合いながら、夏の海を満喫していました。

▼8月14日・15日
川面に揺れる迎え火・送り火



有明公園で、大間地区の伝統行事「火流し」が行われました。14日、日が沈んで辺りが薄暗くなると、男の子たちが川の中へ入りました。板に乗せたわらに火がつけられ、公園全体が幻想的な雰囲気。訪れた人たちは、子どもたちの手で下流へと運ばれる火を眺めて故人を迎えました。15日は同じようにして送り火を焚いて、故人を送りました。

▼8月4日-7日
全国大会出場



松山工業高等学校の男子ソフトボール部(土居優人さん=筒井=、西岡恭佑さん=筒井=、横江純太郎さん=鶴吉=、天野凜樹さん=宗意原=、鎌倉涼太郎さん=神崎=、小池紳之助さん=筒井=)は、県大会で2連覇し、富山市で開かれた全日本高等学校男子ソフトボール選手権大会に出場しました。初戦敗退となりましたが、遠征や練習を重ねた日々の努力を発揮し、一丸となって戦い抜きました。

▼7月29日
満開のひまわりがお出迎え



中川原の恒例行事「ひまわりまつり」は、ひよこたん池公園周辺で開かれました。強い日差しが照りつける中、大勢の家族連れらが訪れ、夏空に映える大輪の花を楽しみながら散策。写生大会や演芸披露も行われ、終日にぎわいました。写生大会では、子どもたちはお気に入りの場所に腰を下ろし、太陽に向かって力強く咲く花をじっくりと観察しながら、絵の具やクレヨンで色鮮やかに仕上げっていました。

▼7月20日
東レが塩屋海岸などをきれいに



東レ(株)愛媛工場は、工場周辺や塩屋海岸など6カ所の清掃を行いました。この取り組みは、同社が取り組む社会貢献活動の一つで、定期的に行われているもの。この日は、米村伸哉工場長ら約450人が参加。塩屋海岸では、海岸に打ち上げられたごみや道路から投げ捨てられたごみを丁寧に拾い集めました。米村工場長は「東レ社員だけでなく、関係会社も自主的に参加してくれている。これからも続けたい」と話していました。